



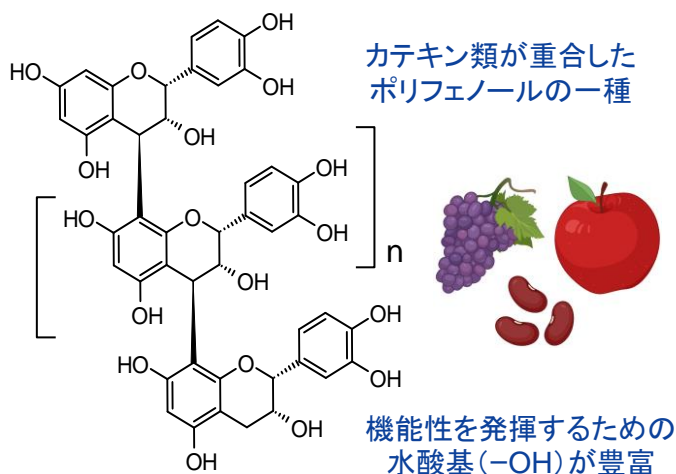
信州大学
SHINSHU UNIVERSITY

機能性ポリフェノール

プロアントシアニジン

○ 田中 沙智・真壁 秀文・河原 岳志 (信州大学 農学部)

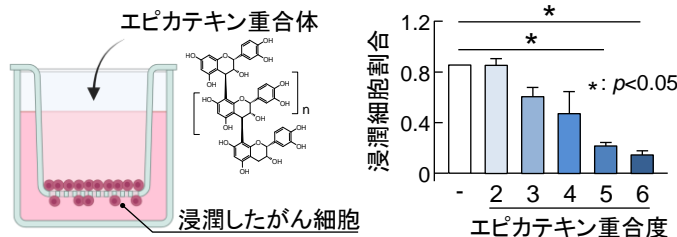
プロアントシアニジン (Proanthocyanidin)



疾患予防や免疫調節作用に関連する食品素材として、ブドウやリンゴ等に含まれるプロアントシアニジンに着目しています。現在までに、2~6量体のプロアントシアニジンオリゴマーを高純度で合成する手法を確立し、抗腫瘍効果、抗ウイルス効果、免疫調節作用、抗炎症作用をもたらすことを見出しています。

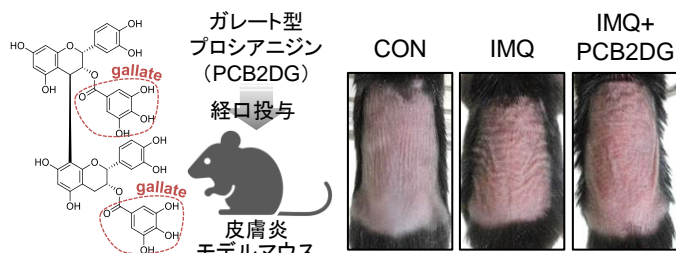
健康長寿に資する食品素材の機能性を科学的に実証

エピカテキンオリゴマーによるがん細胞浸潤抑制作用



エピカテキン重合度依存的に、ヒト前立腺がん細胞株の浸潤を抑制 → **抗腫瘍効果**

ガレート型プロシアニジンによる皮膚炎症改善効果



ガレート型プロシアニジンの経口投与により、皮膚炎症が改善 → **抗炎症作用・免疫調節作用**

科学的エビデンスに基づいた機能性食品開発への応用

- 日常的に摂取可能な**健康食品**や**機能性表示食品**への応用
- ウイルス感染を予防する**うがい薬**や**菓子(飴、グミ)**としての活用
- 炎症抑制物質として肌荒れを防止する**化粧品等**への応用

将来展望

生活の質(QOL)を維持する「健康長寿」の実現

